



# ラピュタ通信

【発行】  
特定非営利活動法人  
ラピュタ創造研究所  
〒915-0074 福井県  
越前市蓬萊町 5-1  
TEL 0778-21-3190

## いま、蔵の辻の日曜日がおもしろい！ マーケット、太極拳、歌声喫茶♪

### 第1日曜日は 恒例の「壺の市」

去年から始まった蔵の辻名物「壺の市」。今年も3月から始まり  
ました。3月は総社境内での「寺 de カフェ」や、ラピュタでの「歌声喫  
茶」など周辺企画もはじまり、ステップアップした感じです。

市内の景色として馴染はじめた壺の市ですが、今年のテーマは  
「昭和」。昨今、映画や博物館など色々な所で昭和に注目が集まっ  
ています。蔵の辻を昭和レトロな感じにしていきたいのかしらんと思  
いきや、昭和の武生を知っていらっしゃる方にお話をしてもらったり、  
当時の懐かしい音楽を流すなど、ソフト的に昭和の雰囲気を作り出  
すようです。みんなが目標としている『何度でも訪れたい壺の市』  
に育つのではと期待大です。2年目を迎えた壺の市、さらに独自の  
カラーが出てきて目が離せません。ラピュタも「歌声喫茶」などの企  
画でコラボしていきます。皆さん  
も第1日曜は蔵の辻にぜひ足  
を運んでください。

開催日時：毎月第1日曜日  
午前10時～午後4時まで  
会場：蔵の辻



### 第3日曜日には「骨董市」が始まります



4月からは第1日曜日の「壺の市」に加え、  
第3日曜日に「骨董市」が始まることになり  
ました。第1回目は骨董屋さんだけではなく、  
古着のお店や移動フロンなど約20店舗  
が出店される予定。これから外にでるのが楽  
しい季節になります。そんな日曜に蔵の辻で  
骨董を眺めて、今までと違う休日を楽しんで  
みませんか？

主催者のお話では、今後は着物の似合う街をコンセプトに、古布  
の販売やそれを使った創作着物などを扱ってくれるお店を増やして  
いきたいとのこと。毎回いろんなお店が増えていくのを待つ楽しみ  
もありますが、「私もぜひそんなお店を出してみたい!」という方は、  
ラピュタまで連絡ください。お待ちしております。

開催日時：毎月第3日曜日 午前10時～午後4時まで  
会場：蔵の辻 問合せ先：090-1317-4976(向当/こうとう)

### 心と体の健康は「太極拳」から！

昨年からはじまった毎月日曜日朝の  
「太極拳」。今年は、4月から新しい先  
生をお迎えし、心機一転楽しく体を動か  
し始めました。蔵に囲まれた空間で、早  
朝のさわやかな空気を吸って、体のすみ  
ずみまで目覚めるようなひと時。さわや  
かに一日を始めるのもいいものです。



メンバーは初心者ばかりです。お気軽にご参加ください。

開催日時：毎週日曜日 朝8時頃から1時間程度  
会費：1ヶ月1,000円、申込み先：ラピュタまで

### 「歌声喫茶」で 唄いませよ♪

壺の市が終わったら「歌声喫茶」の始まりです♪  
ギターとアコーディオンの生演奏で、歌いたい曲を  
リクエストして、みんなで一緒に歌います。歌詞カー  
ドには、懐かしい歌、新しい歌、唱歌などいろいろ  
あります。大きな声で歌を歌うって、気持ちいい。

開催日時：毎月第1日曜日 午後4時～6時  
会場：ラピュタ(蓬萊町5-1) 会費：300円 申込みの必要なし



## 第十四回「きもの de 来武」 卯月「照りもせず -てりもせず-」

4月の「きもの de 来武」は、『照りもせず 曇りもはてめ 春の夜の  
朧月夜に しくものぞなき(新古今和歌集)』という春の句をもとに、  
今回もとっておきの「和モード」をご用意しました。

日時 2008年4月19日(土)  
開演 午後7時  
会場 府中町屋倶楽部〔越前市蓬萊町〕  
料金 1,000円

※ 着付けに不安のある方は、着付けのお手伝い(要予約・有料)が  
できます。事前にラピュタまでお問合せください。

### ■きもの達人トーク

「あたかや」デザイナー&ディレクター 安宅 洋二さん  
福井県の伝統産業「越前漆器」。一昔前まで「塗りもの」は、お膳  
やお椀など身近な存在として暮らしに取り入れられていました。ラ  
イフスタイルも変わった現代。「今ならでは」の漆器の扱い方、味わ  
い方を専門家にレクチャーいただきます。

### ■ミニライブ

「和風マジック」 ジャッキー東雲 さん  
今回はいつもとちよっと嗜好を変えて、「和風マジック」をお楽しみ  
いただきます。「さー、さー、お立会いっ!」今宵は何が飛び出すか?  
しかとご覧あれ!!

■季節の和菓子 ささや 越前市粟田部町 28-25

## 今年度 新企画

## ホームページ「武生の暮らし方」

今年度、ラピュタの新たな試みとして、「武生の暮らし方」というホームページを開設します。ここ武生での暮らしを楽しみ、より豊かなものにしていけるような情報を発信していきます。ブログ形式が中心ですから、皆さんの書き込みも大歓迎。「着物暮らし」、「武生歳時記」「武生アーカイブス」「はあちゃんの知恵袋」などなど現在企画中です。楽しいテーマをご用意していますので、ぜひ訪れてみてください。オープンは、5月初旬予定。ラピュタのホームページからご案内いたします。お楽しみに!

## 新講座の ご紹介

### ひびき日本語教室

ラピュタから歩いて20秒。元ごじら工房に、「ひびき日本語教室」が開講しました。武生近郊にお住まいの外国人の方に、日本語を学んでいただく講座です。講師は、米谷恵子さん(ペロ亭)です。ペルーで日本語教室を開いていらっしゃる講師で、スペイン語もOK。日本語を基礎から楽しく学べます。日本語で困っている外国人の方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。  
お問合せは、TEL0778-21-1204、携帯電話 090-2093-1739 まで

## ラピュタ 講座案内

### 暮らしを楽しもう!

#### ■草月流生け花講座

草月は『だれでも、どこでも、何でも生けられる』をモットーに、作る喜びが日々の暮らしにうるおいを与えます。植物と人との出会いを大切に、自由に個性を生かす豊かな世界を楽しみませんか。



日時：第2・4火曜日 18:30～ 講師：田中秀萌 草月流  
会場：ラピュタ お申し込み：ラピュタ

#### ★春の体験レッスン★

初めての方でも、それぞれの作品が出来上がります。

日時：4月22日(火) 18:30～ 会場：ラピュタ  
費用：花材費(1回) 800円(税別) お申し込み：ラピュタ

#### ■フラワーアレンジメント講座

街を歩けば、いろんなところにお花がいっぱい。ガーデニングブームでお花に囲まれた暮らしも、とても身近なものになりました。丹精こめて育てたお花も、アレンジメントをすることで今度はお部屋を飾ったり、プレゼントにしたり…と、また新たな喜びが生まれます。

日時：第2・4月曜日 19:00～  
講師：山崎 孝子 日本フラワーデザイナー協会講師等  
会場：ラピュタ お申し込み：ラピュタ(0778-21-3190)

## ただ今 2008 年度会員募集中です!

2008 年度会員は、4 月～来年 3 月まで  
正会員 10,000 円/年 賛助会員 3,000 円/年  
詳しくはラピュタまでお問合せください。

## コラム第3回 風水都市武生の聖なる地軸

武生は、風水思想に基づいて街が形成されている。

古代の権力者は、天と地の運気を陰陽師などにト(うらな)わせ、そこから得た情報を一般庶民には教えず、自分たちの権力維持のために使った。天の運気トイは、現在の天文学にも通じるものがあって結構合理性もあり、その一部は暦にもなって農業などに役立てられた。一方、地の運気トイである風水は、ちょっと怪しいかも知れない。風は運気を連れ去り、水は運気を押しとどめる、というのである。そして、具体的に、東に河川、南に湖沼や平坦地、西に大きな道路、北に山脈や丘陵がある、そんな地形のところの運気は高まるらしい。

ご存知のように京都はその風水で守られた形勝の地である。東に鴨川、南に今は無いが巨椋(おぐら)池、西に山陰道、そして北に船岡山があり、平安京の運気を大いに高めていた。

武生の場合を見てみよう。東に日野川、南に平坦地、西に北陸道、そして北に船岡山(越前市家久町)がある。京都と武生の船岡山の同名は偶然ではない。京都の船岡は、平安京の南北方向の中央道路であった朱雀大路の真北にあるが、武生の船岡山も、かつての古代条里の南北中心軸上にある。平安京を真似て武生を風水都市にしようと考えた誰かが武生の北方にある小山に船岡山と名付けたのであろう。武生に風水パワーがあるかどうかはわからないが、災害の少ない街で、昔は大いに栄えたことは間違いない。

ところで、武生近辺の古代条里の南北軸は、船岡山と街の南方にある大塩八幡宮(越前市国兼町)を結んだ線であると言われていた。大塩八幡宮は、風水的に何かの使命を帯びて北向きに建てられているらしい。この大塩八幡宮から地図上を真北に進むと、江戸時代の侍屋敷街のメインストリートであった「馬場通り」に来る。武生公会堂記念館をかすめ、さらに真北に進むと越前市役所にぶちあたると。ちょうどここに、その昔、府中城の正門があった。さらに北に進んで武生東小学校の校庭を縦断し、信越化学の工場敷地を通り、武生商業高校近くにある船岡山に達する。

江戸時代の領主本多富正は、風水を理解し、この聖なる南北軸上に城の正門を据えたのだろうか。とにかく、国衙(こくが)であったり、城であったり、市役所であったりしながら、千年以上の間為政者はこの辺りにいた。しかし、平成に生きる私たちがその市役所を郊外に移転することに決めた。風水パワーで守られたこの地から市役所を移転することが吉とでるか凶とでるか、観察してみたいと思っている。

ラピュタ理事 井上和治

※このコラムは、中日新聞・日刊福井の「越前春秋」に掲載されたものです。次号では、第4回を掲載します。

私たちは、持続可能な地域社会をめざします



Laputa

〒915-0074 福井県越前市蓬萊町 5-1  
TEL 0778-21-3190 FAX 0778-21-0676  
e-Mail info@laputa21.com  
ホームページ http://laputa21.com/